

## 74. 女川町総合体育館避難所他での医学部附属病院医師によるボランティア活動

(学外対応分)

### 実施時期又は期間

平成23年5月18日～21日

### 対応部局及び人員

附属病院 延べ4名【教員（医師）】

### 実施の背景・目的

地震発生当初の急性期患者の診療から、次第に避難生活が長期化するにつれ致命的な疾患は少ない皮膚疾患に対しても診療の要望が日増しに大きくなってきたことから、東北大学皮膚科学教室が中心となり日本皮膚科学会を通じて、全国に皮膚科ボランティアを募ることとなった。

### 実施概要

平成23年5月18日から5月21日の期間で、延べ4名の医師が宮城県沿岸部の主だった被災地のうち、南三陸町、女川町、石巻市の避難所内の仮設診療所や老人ホーム等を訪問し、皮膚炎や褥瘡患者の医療救護活動に従事した。

### 効果又は結果

皮膚炎や褥瘡患者の医療救護活動に従事した。

### 担当部局名

附属病院皮膚科



女川町の避難所にて診察に当たる様子